

水産総合研究センターの一般公開を行いました

千葉県水産総合研究センターでは、平成23年11月5日(土)に佐倉市にある内水面水産研究所で一般公開と公開講座を実施しました。

一般公開および公開講座は、当センターで行っている仕事の紹介や、体験を通じて地域の水産業に対する理解を深めていただくことを目的に実施したものです。

今回の一般公開及び公開講座は、事前に応募いただいた方を対象に実施し、定員30名の募集に対して、10組、28名の参加をいただきました。

参加者は、「印旛沼を中心とした淡水魚について」及び「アユの一生について」の講義、展示室の見学に続き、アユの採卵を体験しました。

アユの採卵体験では、オスとメスの選別から始まり、人工採卵、媒精、人工産卵藻への受精卵の付着までを行いました。参加者の方々にとってアユという生き物や水産に関する仕事が身近になったのではないかと思います。

当日の詳細な内容は、<http://www.pref.chiba.lg.jp/lab-suisan/suisan/naisuimen/tsuushin.html> (当センター内水面水産研究所の『内水研通信』のページ)にて御覧いただけます。

今後も当センターでは、様々なイベントを開催し、千葉県の水産業の魅力を紹介していきます。

